

# 東京言語研究所

## 集中講義のご案内

東京言語研究所では、言語学の研究者の方々ならびに言語学に興味をお持ちの方々を対象に〔理論言語学講座〕をはじめとして様々な講座を開設しております。〈集中講義〉は、多様な研究領域に関して、ひとりでも多くの方々に知っていただくため、年間 2 回の集中講義を実施しています。ぜひご参加ください。

〈演題〉 『琉球語宮古池間方言を学ぶ』

〈講師〉 田窪 行則 氏（京都大学大学院文学研究科教授）

〈日時〉 2014年 9月 6日(土) 13:00~18:20 (90分講義×3コマ)

7日(日) 10:30~16:20 (90分講義×3コマ)

〈会場〉 東京言語研究所（新宿区西新宿 6-24-1 西新宿三井ビル13階）

〈参加費〉 一般 12,000 円

学生・大学院生・2014 年度理論言語学講座受講生 9,000 円

〈申込み〉 ホームページ申込みフォームまたは FAX にて下記をご連絡下さい。(定数:50名)

※ 申込み受付は 9 月 4 日(木)までです。

- ①集中講義受講希望 ②氏名 ③フリガナ ④性別 ⑤住所 ⑥電話番号
- ⑦E メールアドレス ⑧区分（2014 年度理論言語学講座受講生・一般・学生）
- ⑨所属区分（大学生・大学院生・教員・会社員・その他）

（上記情報は東京言語研究所事業以外には一切使用いたしません）

講師紹介：神戸大学教養学部助教授、九州大学文学部教授を経て、現在京都大学大学院文学研究科言語学専修教授。研究分野は 言語学。主な著書に『基礎日本語文法』（共著 くろしお出版）、『日本語の構造—推論と知識管理』（くろしお出版）『琉球列島の言語と文化—その記録と継承』（編者くろしお出版）。「宮古語池間方言の調査について」（日本語学 30(6)24-33 2011 年 5 月）論文に「宮古語池間方言のアクセント体系は三型であって二型ではない」（五十嵐陽介、田窪行則、林華、パラール・トマ、久保智之 音声研究 16(1)134-148 2012 年 5 月）、「危機言語ドキュメンテーションの方法としての電子博物館作成の試み-宮古島西原地区を中心として-」（日本語の研究 日本語学会 7(4)119-134 2011 年 10 月）など。

○ 問合せ先

公益財団法人ラポ国際交流センター 東京言語研究所

〒160-0023 東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル16階

TEL:03-5324-3420 FAX:03-5324-3427

E-mail:[info@tokyo-gengo.gr.jp](mailto:info@tokyo-gengo.gr.jp) ホームページ:<http://www.tokyo-gengo.gr.jp/>

講義  
概要

琉球宮古語池間方言を概説する。琉球列島で話されている言葉は、日本語の姉妹語であり、唯一、同じ祖語を有する姉妹語であることが証明されている。しかし、両者の差は大きく、互いに意思疎通は不可能である。また、琉球諸語は5つの言語に分類される（奄美、沖縄、宮古、石垣、与那国）が、これらの言語間でも意思疎通が不可能なほど違っている。琉球諸語はいわゆる危機言語（消滅の危機に瀕した言語）であり、宮古語もその例外ではない。母語話者は60代であり、すでに次の世代への継承を行っていない。宮古語池間方言は、池間島、伊良部島佐良浜地区、宮古島西原地区で話されている。本講義では主として西原地区で話されている池間方言を学ぶ。池間方言は比較的若い世代でもよく使われており40代の話者でも流暢に話す人がいる。しかしこの方言でも次世代への継承はほぼ途絶えており、30年後には消滅する可能性が高い。そこで、この授業では、同時に消滅の危機に瀕した言語を記録、保存する方法についても学ぶ。

西原地区で話されている池間方言に関しては京都大学言語学教室・京都大学コンテンツ作成室で作っている電子博物館があるので、受講前にそちらをご覧になることがおすすめられる ([www.kikigengo.jp](http://www.kikigengo.jp) から宮古方言、池間方言とたどるとみられる)。

また、書きおこしの練習をする場合があるので、**Max Planck Institute for Psycholinguistics, the Language Archive, Nijmegen, The Netherlands** で開発された **Elan** というフリーの書きおこしソフトをダウンロードしインストールしておくのが便利である。

URL:<http://tla.mpi.nl/tools/tla-tools/elan/>

注： 当日はパソコンを持参する必要はありません。もしあれば便利であるという程度です。

6日(土)

13:00 開講式  
13:10 講義一1  
14:40 講義一1終了 休憩  
15:00 講義一2  
16:30 講義一2終了 休憩  
16:50 講義一3  
18:20 講義一3終了

7日(日)

10:30 講義一4  
12:00 講義一4終了 休憩 昼食  
13:00 講義一5  
14:30 講義一5終了 休憩  
14:50 講義一6  
16:20 講義一6終了